

令和6年度第2回釜石市文化財保護審議会の開催結果について

- 1 開催日時 令和6年10月31日（木） 15時00分～16時30分
- 2 開催場所 釜石市情報交流センター2階（会議室1・2）
- 3 委員出席状況

委員11名中11名が出席した。

 - 1) 出席委員 河東直江委員、鱒沢トモ子委員、千葉愛子委員、市川淳子委員、瀬戸元委員、藤井サエ子委員、藤井静子委員、藤原信孝委員、松本武委員、佐々木光壽委員、千葉まき子委員
 - 2) 欠席委員 なし
- 4 事務局出席者

高橋勝教育長、佐々木豊部長、正木浩二文化振興課長、手塚新太課長補佐兼文化財係長、加藤幹樹主査
- 5 傍聴者 なし
- 6 経過
 - 1) 委嘱状の交付

各委員に委嘱状の交付を行った。
 - 2) 会長及び副会長の互選

藤原信孝会長及び瀬戸元副会長が選任された。
 - 3) 報告1 釜石市文化財保存活用地域計画の文化庁認定について

<協議内容・経過>

事務局から「釜石市文化財保存活用地域計画の文化庁認定について」資料及び参考資料に基づき報告した。

 - ・松本委員 この中に、鉄づくり体験があるが、たたら製鉄で作られた鉄の塊、鉞（ケラ）は何か形にして残しているのか知りたい。
 - ・事務局 現段階では、各学校の文化祭等で発表された後に、当方で回収している。鉞をなにか形にすることについては議論しているところであり、学校とも相談してよい仕組みを作りたいと考えている。

<結果> 質疑応答のうえ、了承を得た。
 - 4) 議事1 令和6年度釜石市文化財指定推進物件の取扱いについて

<協議内容・経過>

「令和6年度釜石市文化財指定推進物件の取扱いについて」事務局からは、「新道峠（通称：清水峠）の庚申塔」、「松倉太神楽」、「松倉虎舞」、市川委員から「箱崎半島の千畳敷」の調査状況を資料及び参考資料を用いて説明した。

- ・瀬戸副会長 釜石市の花である「ハマユリ」は指定にならないのか。
- ・事務局 単体での指定は難しい。群落や群生地を生育域として指定することは可能かと思う。市の鳥であるオオミズナギドリも単体ではなく三貫島の営巣地指定となっている。
- ・瀬戸副会長 箱崎半島の千畳敷としているが、この名称で良いか。
- ・藤原会長 千畳敷は三陸ジオパークの一つとなっている。
- ・市川委員 東部漁協管内の漁場図においては、箱崎半島の突端の千畳敷周辺は御箱崎とされている。地元でもそう呼ばれている。
- ・事務局 箱崎半島の千畳敷の名称は決定事項ではないので、三陸ジオパーク等で利用されている名称も考慮しつつ第三部会で検討いただければと思う。また、今回は名勝としているが、三陸ジオパークでもあるので、当該地形や花崗岩の風化による奇岩の成立などを含めて、調書を作成したい。
- ・市川委員 今回の調書には御箱崎神社や当該地域の風習などが盛り込まれており、大変うれしく思う。引き続きご検討いただきたい。
- ・事務局 今回は4つの推進物件について調書を提示したが、一番調査が進んでいるのが「新道峠（通称：清水峠）の庚申塔」となっている。ご意見を頂きたい。もしないようであれば、第1専門部会を中心に現地確認を行い、今年度の指定を目指したい。
- ・藤原会長 ご意見もないようですので、事務局は指定及び現地確認について進めていただきたい。

<結果> 質疑応答のうえ、了承を得た。

5) 協議2 その他

<協議内容・経過>

事務局から「専門部会について」、「第20回有形文化財展の開催内容について」、「文化財パトロールについて」説明し意見を求めた。

①「専門部会について」

- ・事務局 市川委員は第3専門部会に、千葉まき子委員は第2専門部会に変更し、そのほかの方はこれまでどおりとし、専門部会の会長副会長は後日決定したい。

<結果> 意見等はなく了承を得た

②「第20回有形文化財展の開催内容について」

- ・事務局 釜石市文化財保存活用地域計画の認定を受けたことから、全体像「自然・人・鉄の歴史文化が融合したまち 釜石」を掲げ、5つの関連文化財群のストーリーである①三陸沿岸に形成された豊かな自然とめぐみの歴史文化、②海をわたり、浜をたどり、峠をこえる歴史文化、③まつりと信仰によって育まれる歴史文化、④近代都市・釜石の形成と歴史文化、⑤逆境に耐え前進する歴史文化をテーマに展示することを考えている。内容については第1専門部会で検討したい。

- ・瀬戸副会長 写真展示となるのか。
- ・事務局 基本的には現物を中心とした展示となる。
- ・瀬戸副会長 釜石市民ホール TETTO のホール B では狭いのではないか。
- ・事務局 展示期間や準備も含めると適正な広さとする。
- 〈結果〉 質疑応答のうえ、了承を得た。

③「文化財パトロールについて」

- ・事務局 文化財パトロールについては「新規発見の和山のシナノキ」と「新道峠（通称：清水峠）の庚申塔」の二か所を考えている。日程等については後日調整したい。
- 〈結果〉 意見等はなく了承を得た

- 7 その他 以前から国史跡「橋野高炉跡」の日払所跡の石垣について、復旧作業の際に、使用している石の組成が変更されたとの指摘を受けており、新旧写真を提示の上説明を行い、後日ご意見を頂くこととした。

以上